

木馬会会報 (第57号)

＊毎日王冠，京都大賞典特集＊



96/10/04

～木馬達の予想～

本誌 こだわりの“へな”

毎日王冠

◎…ユウセンショウ ○…マイヨジョンヌ ▲…ベストタイアップ

△…バブルガムフェロー タイキフォーチュン

…“へな”の理屈…

待ちに待った毎日王冠と京都大賞典。そして来週はいよいよ京都新聞杯。本当に競馬が楽しくなってきた。といっても今年の毎日王冠は例年のような超一流馬が出走しないので今一つような気がしますね。

超一流でなくても超一流の可能性を秘めているのが一番人気であろうバブルガム。果たして大丈夫なのでしょうか？私は“ノー”。確かにかなりの能力を持っていると思うが、いくら乗りこまれているとはいっても骨折による半年ぶりの出走で、初対戦となる古馬とのGⅡでは本命にはできない。今回は3着くらいに眠っていただいて、次走で勝負するのが賢明。

本命はユウセンショウ。同条件のエプソムカップであのマーベラスと接戦を演じた実力はここでは明らかに一枚上。一度叩いて予定どおり？良くなっているだろうし、河内君がわざわざ東上するのをみても、かなりの勝負気配が伝わってくる。自信の本命だ。

相手は差す競馬で馬が変わったマイヨジョンヌ。本当に同じ馬なの？と疑いたくなる最近の活躍ぶりだが、調子がいい時だけに府中でも走るとみて対抗に推す。

穴は強烈な爆発力を持つベストタイアップ。休養して年初の頃の調子に戻っていたら、ぶっちぎりで勝つくらいの実力は持っている。

栄蔵の1番弟子 T P

サンデーサイレンス産駒の特徴というものを以前書いたと思うが、実力の発揮が実に正直で、いつでも自分の力分は走る、ということ、最近強く確信するようになった。そこで、サンデーサイレンス産駒の位付けを私なりにしてみた。

東		西
バブルガムフェロー	横綱	フジキセキ
	張出横綱	マーベラスサンデー
		ダンスインザダーク
	大関	ダンスパートナー
	張出大関	ブライトサンディー
ジェニユイン	関脇	タヤスツヨシ
		ロイヤルタッチ
		イシノサンデー
	小結	サンデーブランチ

つまり、今週の2つのGⅡに本命視される馬は、同じサンデーサイレンス産駒でもかなりの強さを持

っていると、私は思っている。マーベラスとダンスインザダークは、走りに力強さや滑らかさを感じたが、バブルガム、フジキセキについてはその走りに圧倒された。この圧倒感は、サクラローレルで感じたもの以上であった。確かにこの2頭は故障で4歳春以来走っていないので、その時どきのGⅠ馬と比べられないが、張出横綱の馬が、GⅠ級と素直に言えるので、超GⅠ級であることは間違いない。と、いうことで、今週の予想は素直に私の直感、馬を見る目に従おうと思っている。まだ予想印バトルも始まっていないし、ここはこの2頭の強さをじっくり堪能しようと思っている。(因みに余談だが、最近見た馬で走りに力強さがあると感じたのは漁火Sに勝ったサンデーフラッシュ、スカイブルーSに勝ったメイデンホークの2頭。この2頭は近いうちに重賞勝ちするだろう)

毎日王冠

◎…バブルガムフェロー

△…タイキフォーチュン、ベストタイアップ、マイヨジョンヌ、ユウセンショウ、カネツクロス
～たかPの屁理屈～

バブルガムは、上述したようにその強さを信じる。

相手だが、タイキは確かにマイルの持ち時計が凄いが、その時の2、4着がその後人気でこけて勝っていないように、競馬は時計じゃないのだよ。各競馬場のレコードを出した馬を見ればわかるが、その中に1流馬は何頭いる？よって、この馬は非常に怪しい。インチキ臭い。一方、良馬場で行われれば、かなり早い時計になるのは明らかで、中・長距離路線でチンタラ逃げる癖がついてしまったカネツクロスもかなり怪しい。そこで浮上するのが、時計勝負に強いベスト、すっかり追込みが板についたマイヨ、東京コースなら早い時計も何のそのユウセンショウの3頭。

でも、なんとなく当たる気がしない。タイキも安定性がないので、固い軸ではないし、あとは休み明け。マイヨはちょっと太いようだし、ユウセンショウもまだ確実に強いのかは半信半疑。いずれにせよ、上記のうちカネツを除く5頭で決まるのは確実と思うので、その中で倍率の美味しいのをちょこっと買うだけ。決して馬券勝負は出来ないレースなのでご注意を。

京都大賞典

◎…マーベラスサンデー

△…ダンスパートナー、サンデーウェル

マーベラスはどう考えても固い。相手も、こんな2流牡馬が相手なら、常に自分の力はきっちり出すダンスで決まりかなとは思いますが、やはり57%が気になる。狂えば福永騎乗で逃げ残りをもくろむサンデーウェル。しかし、マーベラスからいくとつかないし、といって、ダンスで決まりとも断言できないので、マーベラスの単勝で勝負したい。

先週は、横典の降着のおかげでプラス収支だったものがマイナス収支になってしまった。今年、降着での被害はマイヨジョンヌに続いて2回目。それがなければ、回収率95%ぐらいになっていたろうなあ。まあ、土曜日は天気も良く日に焼けたし、久しぶりに朝から14レースをした。また、小学校4年間教わった先生とも10年ぶりぐらいに偶然再会し、とても気持ちのいい日だった。現在の回収率91.8%。もう、今年の回収率が、過去最高を記録することは確定的だ。馬券名人・TPの今後の目標は、回収率100%以上である。

毎日王冠

- ◎ユウセンショウ : 左回り得意、エプソムC2着で時計勝負にも十分に対応可
 ○ベストタイアップ : この位の距離がベスト
 ▲タイキフォーチュン : はまれば恐いが、安定度に一抹の不安
 △バブルガムフェロー : 時計勝負に不安、春の実績から抑えまで
 △マイヨジョンヌ : 心境著しいが、東京の坂で末脚不発も
 △カネツクロス : 休み明けは走らない、天皇賞の惑星馬

京都大賞典

- ◎マーベラスサンデー : 実績は文句なし、不動の連軸
 ○ザフォリア : 距離向く、成長力ありそう
 ▲ゴーゴーゼット : 休み明けもオールカマーをやめてここまで待った
 △ダイタクサージャン : もう一回追いかけてみる
 △ダンスパートナー : 休み明けはともかく、別定重量5.7Kを克服できるか

寄稿ってほどのものではないんだけど、私としてはベストタイアップを買いたいなあ。ちゃんと横山が乗るのかなあ。あと、タイキフォーチュンにバブルガムフェロー。結構堅そうなレースだけど、私はベストタイアップから流すつもり。京都大賞典(?)は、出走予定馬が分からないので予想できないんだけど…。

ライスシャワの予想はよそう!?

- 今回から初めて予想に参加しますので、なんとか当てたいものですが、…
 いよいよ中山から東京へ開催が替わり、秋のG Iに向けて気合が入りつつあります。
 ここで、私の予想の方法ですが、
- ・ 1点で当てる
 - ・ 上がり3.4秒台で走れる
 - ・ 好きな馬、儲けた馬は買い続ける
 - ・ マル地の馬は買わない(トロットサンデーでさえも買ったことがない)
 - ・ その他、気分によって

てなとこです。

以上に基づき、毎日王冠と京都大賞典の予想に入ります。

まずは毎日王冠。

例年わけのわからないG Iよりおもしろいレースなのに今年は、…

バブルガムが復帰しますが、休み明けだし。それにどうもバブルやジェニユインのような馬はどうも好きではないし。ということで、もちろん外し。

まあ、ここは、タイキフォーチュンの単勝。400円はつかないだろうけどしょうがないでしょう。次に、京都大賞典。

東京と同じく、予想するまでもなく堅すぎます。

ユタカがつかまっているだけでマーベラスサンデーが勝ってしまうでしょう。

2着探しをすればいいだけのレースとなるここは、京都なら走る(はずの?)ダンスパートナーにガ

ンバッテいただきます。

ということで、◎マーベラス、○ダンスで勝負!?

今回はありふれた予想となりましたが、いつもは適当に穴馬券を買っています。

当たるといいのですが、…

木馬会の皆様。インペラトールの特別4着は残念でしたが、賞金が入っておめでとうございます。まあ、武騎手でも勝ち負けは苦しかったでしょう。しばらく着拾いに専念すべきだと思いましたがいかがでしょう。

さて今週は私の大好きな毎日王冠です。思い起こせば2年前森田さんと親しくなったのがこのレースでした。また大好きだったダイタクヘリオスの2、1着やオグリキャップの2連勝、サクラユタカオー、ダイナアクトレス、シンコウラブリーなど素晴らしいレースを見せてくれる毎日王冠はほんとに好きです。ただ今年のメンバーは1枚落ちるという印象をもってしまいます。天皇賞本命と決めているマーベラスサンデーがここを使わないのが残念です。

横山騎手の騎乗停止も非常に残念。東京杯は大井のパドックまで行きましたが、そこで横山騎手が背筋のピンと伸びた素晴らしい姿勢でトキオクラフティーに座っていたのが非常に印象に残り今年の東西リーディングを信じていただけにショックでした。

毎日王冠

◎…トーヨーリファール ○…マイヨジョンヌ

▲…ユウセンショウ, タイキフォーチュン, ベストタイアップ

先週のビコーアルファはダメだったけれど、ここも最強世代の7才馬を狙ってみたい。トーヨーリファールとマイヨジョンヌの単複を遊んでみよう。4オチャンピオンはバブルガムではなくタイキであろう。ここでの戦いぶりが注目される。馬券は穴狙いで5頭BOX。

京都大賞典

◎…マーベラスサンデー

△…カミノマジック, オースミベスト, ザフォリア, ダンスパートナー, ゴーゴーゼット,

天皇賞本命を決めているマーベラスサンデーが楽に勝って本番に臨んでほしい。毎日王冠でのユウセンショウのレース振りで毎日王冠組との差が計れるだろう。オールカマーを使うよりは京都大賞典を使うほうが天皇賞との相性はいいようだ。ここも開幕週で2400mといえどもスピードが要求されハイスピードの天皇賞2000mにつながる。

実績ではダンスパートナーだろうがあくまで本番のエリザベス狙い。小柄な牝馬に5.7kgでは一杯走らせるとは思えない。宝塚を5.6kgでサンデーランチに差し返されたのを見たとき牡馬との差を強く感じた。次走でG1取りだ。ここで連対するようなら次走が心配。

前走惜しかったのがカミノマジック。距離が2400mに延びて有利。ジャイアンツのマジックが消えているが、中日が負けられないでこのレースまで優勝が決まっていなければ、マーベラスマジックの1本勝負だ。中日さんには是非頑張ってもらいたい。(これは木曜日に書いているけれど、今晚の広島-中日は雨で中止かな。今日中日が負けると、この説は終わってしまうだけになんとか日曜日までもってほしい。)

2400mと言えば藤田伸二。ザフォリアは松永で、藤田はオースミを選んだ。気持ち的にはザフォリアなのだが、騎手でオースミを上位に。一発魅力はゴーゴーゼット。

いずれにせよ、勝つのはマーベラス。

次号はいよいよ10週連続G Iの第1弾。秋華賞特集とします。予想印の方もよろしく願いますので、皆さん頑張ってください。